



学会ホームページ <http://jasce.jp>

021号(2014年7月24日)

目次

日本協同教育学会第11回大会
参加申し込み受付中!!
大会企画ワークショップのご案内
各地の研究会・勉強会
学会ワークショップ 今後の予定
協同学習ワークショップ(一日研修)
図書案内

日本協同教育学会第11回大会

大会テーマ

新たな10年に向けて、
協同教育の潮流をより広く、より深く

参加申し込み受付中!!

日本協同教育学会の第11回大会
を2014年10月24日(金)～26日(日)
に創価大学で開催いたします。

50件近い発表申し込みがありました。
最新プログラムは8月末に大会ホ
ームページで公開される予定です。

<http://www.jasce.jp/conf1101.php>

大会企画ワークショップのご案内

大会企画ワークショップ&セミナーの
概要をご紹介します。

大会企画ワークショップ(TWS1～
5・TSM1)の定員は各40名ですので、
早めにお申し込みください。「特別支援
教育と協同学習」(TRT1)には参加
人数の制限はありません。

大会企画ワークショップの申し込み
は「参加申し込みフォーム」からお願い

します。http://www.jasce.jp/php/conf11sanka_form.php

●24日(金)午後

(TWS1) 大学の英語授業における 協同学習

Cooperative Learning (CL) Activities in University English Classes

伏野 久美子 (東京経済大学)

This workshop is designed mainly
for University English teachers, and
will be conducted in English. First
we will go over the basic principles
of cooperative learning. Then, several
CL activities will be introduced and
participants will actually experience
these activities. All the activities
to be introduced in this workshop
encourage students to engage in
genuine English communication.

(TWS2) 看護教育と協同学習

緒方 巧(梅花女子大学 看護学部)

約20年間で急増した看護系大学
で、教員に期待されることの一つに教
育力があります。ワークショップでは、協
同学習を用いた学生参加型の授業
が学生と教員を育てる可能性につい
て、体験を通して学び合います。

(TWS3) アクティブラーニングの 工夫

太田 昌宏(明星大学 明星教育センター)

講義中心からアクティブラーニング
(能動的学習)へ授業のあり方を転
換するには、学習者が安心、安全に
学べる場づくりが重要です。本講座で
は、アクティブラーニングを成立させる
ために必要な場づくりの工夫や基本
的な技法について、参加者の方々と

共に考えたいと思います。

●26日(日)午後

(TWS4) 教師のための アサーショントレーニング

園田 雅代(創価大学)

アサーションとは、自分と相手を共
に尊重する自己表現であり、ATは児
童・生徒・学生のコミュニケーション
力や自尊感情を育てる方途です。本
セミナーでは「アサーションの基礎的
理解」と「教師がATを実施する際の
留意点の把握」を主目的とします。

(TWS5) 高校の先生のための 協同学習入門

水野 正朗(名古屋市立桜台高等学校・
金城学院大学)

「言語活動の充実」が目指すものは
思考力、判断力、表現力の育成です。
学力向上につながる質の高い学び・
深い学びを実現する具体的な手だて
(導入段階の仕掛け、学習課題の作
り方、意見を有機的につなぐ技術)を
検討します。大学FDにもご活用いた
だけます。

(TSM1) 投稿論文の書き方講座

甲原 定房(山口県立大学)

本学会での発表に見られるように
多様な優れた取り組みが行われてい
ます。これらをより広く共有するため
に、『協同と教育』編集委員会では会
員からの論文投稿をお待ちしてい
ます。一方で、学術論文の書き方が分
からないとの声もいただきます。そ
こで、編集委員会では『協同と教育』
への投稿を目指す方々のため講座を
開催いたします。

JASCE

各地の研究会・勉強会

●名古屋・東海地域

名古屋・協同の学びをつくる研究会

◇6月例会(6月9日)報告

テーマ:「小学校6年 社会科・総合的な学習『我々の誇りを未来に伝える』～子どもに問いが生まれる授業とは?～」

報告者:宮下裕紀(東海市立加木屋小学校)。会場は名古屋大学教育学部。子ども一人ひとりの学びの姿に目を向けることの大切さが再確認できました。

◇今後の開催日

次回は8月28日(木)18:00から開催します。

テーマ:「対話にもとづく教育・深い学びについて考える。報告者:水野正朗(名古屋市立桜台高等学校)。

ご連絡は水野正朗まで。

(mizunokita@yahoo.co.jp)

●岡山・中国方面

協同学習研究会

◇第1回(7月5日)報告

教科・教材:小学3年国語「物語のあらすじをとらえよう」『ゆうすけ村の小さな旅館』

報告者:岡村祐太郎(若桜町立若桜学園(小学校))。会場は岡山大学教師教育開発センター東山ランチ。

◇今後の開催日

10/4(土)、12/6(土)、来年3/7(土)。時間は14:00～17:30です。

ご連絡は高旗浩志まで。

(takahata@okayama-u.ac.jp)

●福岡・九州方面

授業づくり研究会

◇「協同教育フェスタ」報告

第2回 協同教育フェスタが、7月19日(土)10:00～16:30に、久留米大学御井キャンパスで開催されました。内容は2部構成であり、前半は安永

悟(久留米大学)による「LTD話し合い学習法の基礎」と須藤文(久留米大学)による「関連づけの体験」、後半は関田一彦(創価大学)による「協同教育の可能性を探ろう」でした。当日は、小学校から大学までの先生方を中心に50名を越える参加がありました。



◇今後の開催日

定期的開催されています授業づくり研究会の年内の日程は次の通りです。9/20(土)、11/1(土)、12/13(土)。時間は13:00～17:00です。

ご連絡は安永悟まで。

(yasunaga_satoru@kurume-u.ac.jp)

●学会ワークショップ 今後の予定

◇アドバンス: 8月1日(金)～2日(土)

創価大学(八王子市)

◇一日研修 : 8月24日(日)

中京大学(名古屋キャンパス)

◇ベーシック: 8月30日(土)～31日(日)

南山大学(名古屋市)★

◇アドバンス: 11月15日(土)～16日(日)

南山大学(名古屋市)

◇一日研修 : 11月16日(日)

米子コンベンションセンター

(★=キャンセル待ち、無印=受付中)

●協同学習ワークショップ(一日研修)

授業改善のキーワードは「学び合い」です。現代に求められる学力形成を図るためには、主体的で協同的な

学びを教師がどう設計するかが問われています。このワークショップでは、協同学習の基礎理論と明日の授業に役立つ考え方や技法を協同学習を通して学びます。

日時:8月24日(日)10:00～16:30

会場:中京大学名古屋キャンパス

講師:有本 高尉(日本協同教育学会認定トレーナー)、水谷 茂(元公立小学校校長)

会費:6,000円(テキスト代含む)

定員:32名

※これと同じ内容のワークショップが11月16日(日)、米子コンベンションセンターでも開催されます。申し込み・お問い合わせは有本高尉まで。

(arimototaka@md.ccnw.ne.jp

またはファクス058-370-6690)

●図書案内『THE 協同学習』

赤坂真二 編 / 「THE 教師力」編集委員会 著

協同学習には、①学習成果の向上 ②良好な関係性の構築 ③自尊心の高まりといった効果があります。消極的な子への対応やかかわりの形骸化のリスクにも配慮した、意欲・学力向上に効果的で高いパフォーマンスを引き出す工夫・取り組みを全国の実践家16人が提案しています。



各地でワークショップや研究会が精力的に行われています。学会HPでご確認ください。

また、会員による実践研究会等の開催がありましたら広報委員会(koho@jasce.jp)まで情報をお寄せください。